

関係人口創出・拡大のための対流促進事業

令和7年度予算額 0.6億円
(令和6年度予算額 0.7億円)

事業概要・目的

- 関係人口は、地域の社会課題解決や魅力向上に貢献する存在であり、関係人口が地域住民の共助の取組に参画していくことで、地域の内発的発展を誘発するとともに、関係人口による地域資源の掘り起こし・磨き上げを通して地域に付加価値が創出され、地域の活性化に繋がることが期待されます。
- 関係人口を創出・拡大するためには、地域住民をはじめとした受入れ側と都市部住民双方のニーズを十分に把握しながら丁寧なマッチングを行うことができる中間支援組織の存在が重要です。
- このため、本事業においては、
 - ①中間支援組織や地方公共団体が参加する官民連携協議会（かかわりラボ）の運営
 - ②中間支援組織による取組の伴走支援等に取り組みます。

事業イメージ・具体例

- ①関係人口創出・拡大官民連携全国協議会の運営
全国フォーラムや現地研修会の開催、過年度モデル事業による中長期的な効果の発現状況の調査等を実施し、関係者への普及啓発を図るとともに、官民間の意見交換やマッチングを促進します。
- ②中間支援組織による取組の伴走支援
関係人口がデジタル技術も併用しながら地域と連携しつつ地域資源を活かして地域に付加価値を創出する姿を目指し、都市部住民と地域との中間支援を行う民間事業者等による取組の自走化を支援します。

【関係人口の取組例】



関係人口による空き家改修・新規農泊ツアー提案プログラムの実施
(株) Founding Base

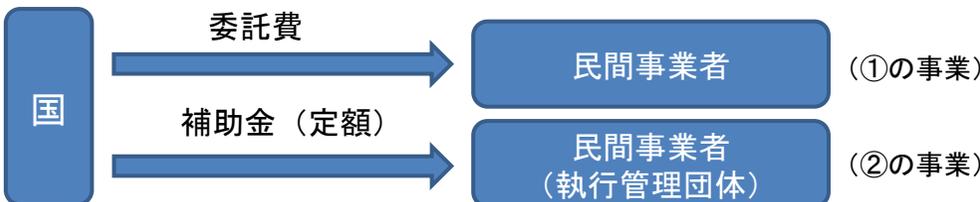


全国のクリエイターと地方を繋いだクラフトイベントの開催
(株) クリーマ



地域と都市部企業が連携した課題解決プログラムの実施
(一社) つながる地域づくり研究所

資金の流れ



期待される効果

中間支援組織による「関係人口が地域に付加価値を創出する」取組等を支援、普及啓発することで、地方への人の流れを生み出すとともに、にぎわいの創出や地域の取組を支える担い手の確保に貢献します。